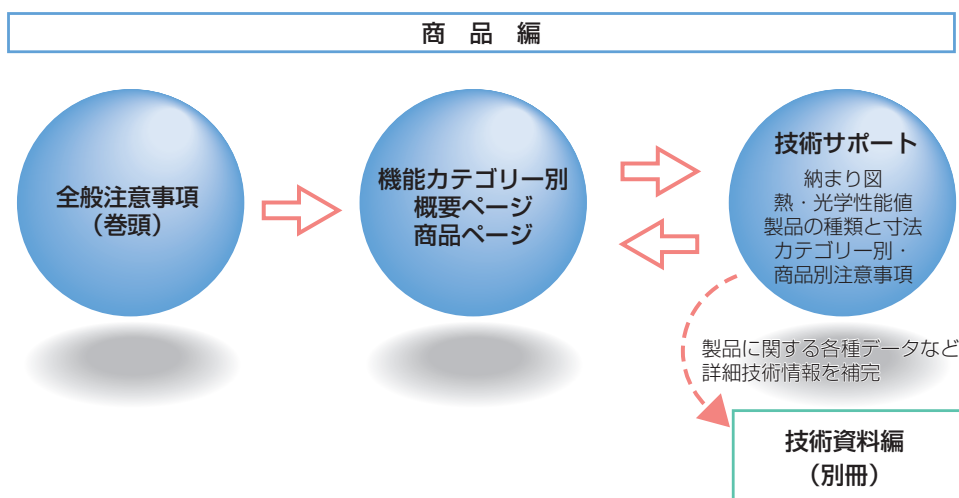


本カタログの使い方

- ・このカタログはAGC旭硝子板ガラス建材総合カタログ[商品編]です。
弊社商品の詳細と関連する技術情報を、この[商品編]と別冊[技術資料編]で相互に補完しあいながらご理解いただけるよう編集いたしました。
- ・板ガラス製品をご採用いただく上で、設計上のより詳しい技術情報をお望みの場合は[技術資料編](別冊)を併せてご覧ください。
- ・板ガラスの総合情報サイト[ガラスプラザ]では最新の商品及び周辺情報をお届けしています。[ガラスプラザ]のご紹介とご利用方法をP012に掲載しています。こちらも併せてご覧いただき、ぜひホームページ[ガラスプラザ]にアクセスください。



■ アイコンについて

このカタログでは、次の2種類のアイコンを用いて重要事項を告知しています。

警告 ガラス破損などによる事故防止のために、安全にかかわる特に重要な事項が説明されています。必ずご一読をお願いします。

注意 商品の劣化などを防止するための、品質保持に関する事項が説明されています。

■ ガラスを安全に末永くお使い頂くために

警告 ガラスが破損しますと、ガラスの破片で人が重傷を負ったり、時には死亡したりすることがあります。ガラス周辺的设计に際しては、破損事故の危険性を最小限にするため、十分にご検討をお願いいたします。

■ 印刷色について

施工例写真、色柄バリエーションなどは印刷物のため実物の色を正確に反映していない場合があります。また、光の反射などにより色が変化して見える商品もありますのであらかじめご了承ください。

■ カタログ掲載のデータについて

- ガラス製品では、素地組成や製品厚さなどで、ある程度の「バラツキ」が避けられないため、製品の熱・光学性能値や強度などにも若干のバラツキが生じます。
- このカタログに掲載されている各種の製品デ

ータは、サンプルの実験・実測値に統計処理などの補正を加えることによって、できるだけ当該製品の性能を代表するものとなるよう努めておりますが、必ずしも製品の性能を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 熱・光学性能値は、関連JIS規格等を参考にした弊社基準に基づいて算出したものです。
- 本文表記中「ミリ」で表したガラス厚などの寸法は「呼び厚さ」を示します。

■ SI単位系

1993年11月に新計量法が施行され、計量単

位にSI系(国際単位系)が採り入れられました。非SI単位系は一部の例外を除き、1999年9月30日をもって廃止されております。このカタログでは、SI単位系による表示を用いており、非SI単位系は参考として表記しています。

記載内容について

このカタログは2011年05月現在の商品について掲載しています。予告無く商品の廃止、仕様の変更、バリエーションの変更、その他カタログ内容の変更などを行う場合がありますのであらかじめご了承ください。

この[商品編]は、全8章から成り、第1章を製造方法別製品の種類、第8章を技術サポートと設計・施工上のご注意に当て、第2章から第7章までを板ガラス製品の使用目的としての「機能」をキーワードとした商品紹介として編集しています。なお巻頭に、最も基本的にお守りいただきたい「ガラスを安全に末永くお使い頂くために」を掲載していますので必ずお読みください。

■各章の編集方針

PRODUCT GUIDE

第1章 種類・特徴

基本製品から高機能ガラスまで、製造の流れと製品の種類を俯瞰しています。

VISION

第2章 透光・透視

「光」と板ガラスの関係をキーワードに「ガラスを通して視る」機能を中心とする商品群です。

COMFORT

第3章 快適・環境

開口部が内外の環境に及ぼす影響は、より広く地球環境をも意識する時代です。建築の外皮としての意匠と環境負荷軽減の両立は板ガラスの新しい命題であり、その技術の粋を集めた商品群です。

SAFETY & SECURITY

第4章 安全・防災・防犯・防火・防音

板ガラスの安全性の確保とガラスの防犯機能、そして快適な音環境など、透明シェルターとしての安心を構築する商品群です。

DECORATION

第5章 意匠・内装

内装材としての板ガラス商品は、その素材特性や輝きにより他の素材では得られない豊かさをインテリアにもたらしめます。

GLASS SYSTEM

第6章 ガラスシステム

都市の相貌を形作る透明な皮膜は、技術開発の著しいガラスシステムに負うところが大きいといえます。最新技術による数々の商品とシステムをご紹介します。

WINDOW

第7章 窓・コンポーネント

主に住宅建築における「窓」のコンポーネントをご紹介します。商品群です。

NOTES & TECHNICAL SUPPORT

第8章 技術サポート・ご注意

板ガラスの設計上、施工上、ご使用上におけるご注意は必ずお読みください。全般のご注意から商品個別のご注意まで、ご理解いただいたうえでお使いくださるようお願いいたします。技術サポートは、各板ガラス商品の寸法をはじめ熱・光学性能値、標準的な納まりなどで設計をサポートいたします。

■お探しの商品へのナビゲーション

機能別商品目次ページ(▶P008)と、総合商品目次ページ(▶P010)をご用意しています。50音別商品名の索引は巻末(▶P233)をご覧ください。

■ カタログの見方

商品ページ

検索しやすいようにツメ見出しを設けています。商品選定の際にご利用ください。

▶P008の機能別CONTENTSと
▶P006編集方針をご参照ください。

章タイトル

検索しやすいようにツメ見出しを設けています。商品選定の際にご利用ください。

▶P008の機能別CONTENTSと
▶P006編集方針をご参照ください。

施工及びイメージ写真

主に品種、ガラスの構成、呼び厚さを表組として表示しています。

バリエーション

主に品種、ガラスの構成、呼び厚さを表組として表示しています。

商品名
一般名称と商品名を表記しています。

商品特性
商品の概要と特性について表記しています。

断面図
断面図イメージによりガラスの構成を解説しています。

品種名
▶P010の総合CONTENTSをご参照ください。

バリエーション

- フロートガラス
- 熱線吸収ガラス
- 型板ガラス
- 網・線入板ガラス
- 強化ガラス
- 倍強度ガラス
- 熱処理セラミックプリントガラス
- 複層ガラス
- 熱線反射ガラス
- 合わせガラス
- 防火・耐火ガラス
- エッチングガラス
- カラーガラス
- イングラスシリーズ
- ミラー
- その他デザインガラス
- ガラスシステム
- コンポーネント商品
- 特殊反射機能ガラス
- ホリカーボネートシート

バリエーション

用途・ガラス色・柄による品揃えを表示しています。

各商品に関わる周辺情報をナビゲーションしています。

ガラスを安全に永くお使い頂くために

▶P002

板ガラスの納まり

▶P157・158・160・168

熱・光学性能値

▶P184・185

最大・最小、規格寸法

▶P189・190

設計・施工上のご注意

▶P198・199

輸出の際のご注意

▶P232

技術サポートページ

板ガラスの納まり

各板ガラスの枠やサッシへの標準納まりと注意点、副資材の選定などについてまとめています。

熱・光学性能値

板ガラスの各種性能の基本となる熱、光学性能を表にまとめています。断熱・遮熱性能や光・紫外線などの透過率をこちらでご確認ください。この表は技術資料編にも掲載されています。

最大・最小、規格寸法

各板ガラスの常時供給可能な最大寸法、最小寸法、及びデザインガラスなどの規格寸法をまとめています。同種の板ガラスでも呼び厚さにより最大寸法が異なりますのでこちらでご確認ください。

設計・施工上のご注意

カテゴリ別共通注意事項と各商品別注意事項をまとめています。商品選択の際、該当するご注意を必ずお読みください。

輸出の際のご注意

輸出の際にはご確認ください。